

第10回石毛杯争奪少年野球大会日程

- 1 大会日程
平成30年8月25日（土）・8月26日（日）・9月8日（土）
*雨天の場合は、9月9日（日）を予備日とし日程を順延します。
*8月26日（日）にフレンドリーシップを行います。
*8月25日（土）に開会式並びに石毛野球教室を開催します。
記念撮影は、開会式・野球教室の前後に行います。
- 2 会場
大会本部並びに 長野市若穂中央公園多目的広場
開会式・閉会式
試合会場 長野市若穂中央公園多目的広場、綿内小学校、若穂中学校、
長野市営各運動場他
*詳細は8月初旬アップ予定のホームページトーナメント表を参照願います。
- 3 組合せ（抽選）
平成30年8月25日（土）開会式後、抽選会を行います。
- 4 参加費
1チームにつき10,000円。
*大会本部において受付します。
- 5 留意事項
(1) 雨天等による中止の場合は試合当日午前5:30頃、電話にて代表者の方（監督または保護者会長）にご連絡します。
(2) 今大会は監督会議を行いません。（必要に応じてご連絡します）
(3) チーム審判員は試合開始30分前にバックネット裏に集合して下さい。
(4) 駐車場のスペース上、送迎車等は出来る限り乗り合わせでお越し下さい。
(詳細はホームページの「駐車場のご案内及びお願い」を参照願います)
(5) フレンドリーシップへご参加下さい。なお、フレンドリーシップの対戦は大会参加チーム同士のみとします。
(6) 閉会式への出席は任意とします（自由参加）。
(7) その他、時間厳守でお願いします。
(8) 各参加チームはプラカード及び球団旗を持参して下さい。
(9) 野球教室参加チームの駐車場は改めてホームページへ掲載しますので、ご確認をお願いします。（平成30年8月中旬に掲載予定）

6 大会組織（敬称略）

	名誉大会長	石毛 宏典	
	大会顧問	小山 弘	（元川田少年野球監督）
	大会長	岡田 荘史	（長野市議会議員）
	副大会長	羽田 健一	（長野市立川田小学校長）
		小林 徹哉	（長野市立保科小学校長）
		伊藤 篤実	（川田育成会長）
<大会実行委員会>	委員長	青柳 真三	（元川田少年野球監督）
	副委員長	上林 幸一	（川田保科少年野球総監督）
		尾山 宗一郎	（川田保科少年野球監督）
		滝澤 幸宏	（川田保科少年野球顧問）
	事務局	小森 孝雄	
		元田 和博	
		丸山 治雄	
	委員	堀 光徳	（川田保科少年野球副監督）
		鶴田 訓朗	（川田保科少年野球コーチ）
		星沢 真司	（川田保科少年野球コーチ）
		千原 孝二	（川田保科少年野球コーチ）
		保科 誠志	（川田保科少年野球保護者会歴代会長代表）
		川田保科少年野球保護者会/同選手&保護者 OB・若中 OB 有志	
	審判長	小川 博行	
	副審判長	駒津 信一	
	審判員	雪入 哲也	

石毛杯争奪少年野球大会

【要綱並びに申し合せ事項】

1 名称並びに事務局

本大会を石毛杯争奪少年野球大会と称し、事務局を川田保科少年野球に置く。

2 主催

石毛杯争奪少年野球大会実行委員会

3 協賛（順不同・敬称略）

ミズノ株式会社／スポーツデポ長野店／J Aグリーン長野／川田郵便局・保科郵便局／駒沢大学OB諸氏

4 協力（順不同・敬称略）

長野市／長野ジェコー株式会社／新光電気工業株式会社若穂工場／長野松代総合病院附属若穂病院／
長野ひかり学園

5 大会日並びに参加費

年一回の開催とする。なお、参加費は大会当日本部にて徴収する。

6 表彰

（１）チーム賞

優勝 優勝旗（持回り）、優勝トロフィ、金メダル、記念品並びに表彰状を進呈する。

準優勝 準優勝トロフィ、銀メダル、記念品並びに表彰状を進呈する。

第３位 第３位トロフィ、銅メダル、記念品並びに表彰状を進呈する。（２チーム）

＊記念メダルは当該チームの監督から授与していただきます。

（２）個人賞

最優秀選手賞 優勝チームの１名にトロフィを進呈する。

優秀選手賞 準優勝チームの１名にトロフィを進呈する。

第３位チームの２チーム各１名にトロフィを進呈する。

石毛賞 石毛大会名誉会長により選出された該当者に進呈する。

（３）参加賞

全チームに試合球２個、石毛氏直筆サイン入り色紙と記念写真を進呈する。

7 競技ルール

今大会は全日本軟式野球連盟規則を採用する。

(一部、本大会のルールを採用する。なお、投手の1日7イニング制は適用しない)

8 主審・塁審

審判は各チームから2名ずつ選出して下さい。(詳細はトーナメント表を参照願います)

(1) 原則として主審と3塁塁審はトーナメント表の若い番号のチームから選出して下さい。

(2) 主審をされる方はマスク及びカウンターを持参して下さい。

(3) チーム及び審判員は試合開始30分前に、バックネット裏に集合して下さい。

* 審判員が不在の場合は、本部判断により試合棄権とさせていただくことがあります。

9 競技方法

(1) 試合時間の30分前に本部へオーダー表を提出して下さい。

(2) 試合はトーナメント方式により5回戦とします。

* 後攻チームの攻撃が終了した時点で、1時間10分が経過していた場合は次のイニングに入らないこととします。

* グランド責任者及び主審の判断により、区切りのよいタイミングで終了とすることがあります。

* 3回を過ぎて10点差の状況の場合はコールドゲームとします。

* 時間は各グランド責任者の時計で確認することとします。

(3) 終了時又は競技方法 上記9-(2)の試合時間を終了して同点の場合は、引続き1アウト満塁の場面から、勝敗が着くまで延長戦を実施します。

* 打席に入る選手は、終了時からの順番とします。

* 選手交代を認めます。

(4) 準決勝戦・決勝戦は5回戦とし、試合時間は無制限とします。

* 準決勝戦に限り、4回を過ぎて7点差の場合は、コールドゲームとします。

(5) 雨等のため試合の続行が不可能となった場合は、3回を終了した時点で試合成立とします。

また、3回を終了していない場合は、後日指定日に再試合を行うこととします。

(6) 大会運営の都合により、稀に試合の順番を変更することがあります。

(7) ホームランラインはホームプレートから両翼65mを基本とし、ピッチャープレートから円を描きます。なお、各会場の状況・コンディションによりローカルルールを適用します。

(8) 怪我防止のため、手袋の着用を認めます。

(9) 試合前のシートノックは行いません。

(10) 雷雨の場合に備えて、木製バットを用意して下さい。

(11) 試合球は大会事務局で用意します。但し、フレンドリーシップ(交流試合)では対戦する各チームで2個ずつの試合球を用意して下さい。

(12) グランド当番チームはベース1セット・ピッチャープレート・ラインカー・メジャー・トンボ&ブラシ・本部席用テント等をご用意いただきますようお願いします。

10 ベンチ

(1) 原則として組合せ(抽選)の若番のチームを1塁側とします。

(2) 抗議は監督のみに限りますが、健全育成の主旨に則る事を原則として下さい。

11 ボールボーイ

試合を行うチームから各1名を出して下さい。(保護者可)

12 グランド整備

試合終了後、試合を行ったチームにおいてグラウンド整備をして下さい。

13 損害保険

大会としては保険に加入致しませんので、大会中の怪我については各チームで対応し、十分な処置をとって下さい。

14 その他

各会場への移動に際しては交通安全に留意して下さい。また、駐車場内の安全確保・駐車方法の徹底にご協力をお願いします。

開 会 式

(敬称略)

日時 平成30年8月25日(土) 7時00分集合 8時00分開会(予定)

場所 長野市若穂中央公園 多目的広場

[進行：大会実行委員会事務局]

1. 選手入場

(1) 昨年度優勝チームを先頭として、各チーム2列の隊列で1チーム毎に入場行進を行う。

(各チームのプラカード先導者による)

(2) 三塁→ホーム→一塁→右翼～中堅～左翼定位置の間の整列Ⅱで待機→アナウンスを合図に前進し整列Ⅲマウンドへ行進する。

- | | | |
|----------------|---------|-------------|
| 2. 開式のことば | 大会事務局 | |
| 3. 優勝旗返還 | 前回優勝チーム | 育成会松代少年野球主将 |
| 4. 大会長あいさつ | 大会長 | 岡田 荘史 |
| 5. 歓迎のことば | 大会副会長 | |
| 6. 来賓紹介 | 大会事務局 | |
| 7. 協賛企業代表のおことば | | |
| 8. 石毛大会名誉会長紹介 | 大会事務局 | |
| 9. 石毛宏典氏挨拶 | 大会名誉会長 | 石毛 宏典 |
| 10. 選手宣誓 | | |
| 11. 競技説明 | 大会審判長 | 小川 博行 |
| 12. 諸注意事項・協賛披露 | 大会事務局 | |
| 13. 閉式のことば | 大会事務局 | |
| 14. 始球式 | | |

閉 会 式

(敬称略)

日時 平成30年9月8日(土) 決勝終了後 (自由参加)

場所 長野市若穂中央公園 多目的広場

[進行：大会実行委員会事務局]

- | | | |
|--|--------|-------|
| 1. 開式のことば | 大会事務局 | |
| 2. 大会長あいさつ | 大会長 | 岡田 荘史 |
| 3. 成績発表と講評 | 大会審判長 | 小川 博行 |
| 4. 協賛披露 | 大会事務局 | |
| 5. 表彰(優勝・準優勝・第3位<2チーム>・個人賞の授与) | | |
| | 大会名誉会長 | 石毛 宏典 |
| 6. 閉式のことば | 大会事務局 | |
| 7. ダイヤモンド一周(優勝・準優勝・第3位<2チーム>の順番) | | |
| *マウンド→本塁→一塁→二塁→三塁の順番で一周致します。 | | |
| *ダイヤモンド一周後、優勝及び3位の1チームはホームから一塁の間に、
準優勝及び3位の1チームは三塁からホームの間にそれぞれ一列に並び、
礼を以って閉会式を終了と致します。 | | |
| 8. 解散 | | |